

[設備製品]

時間降雪量計FS-250

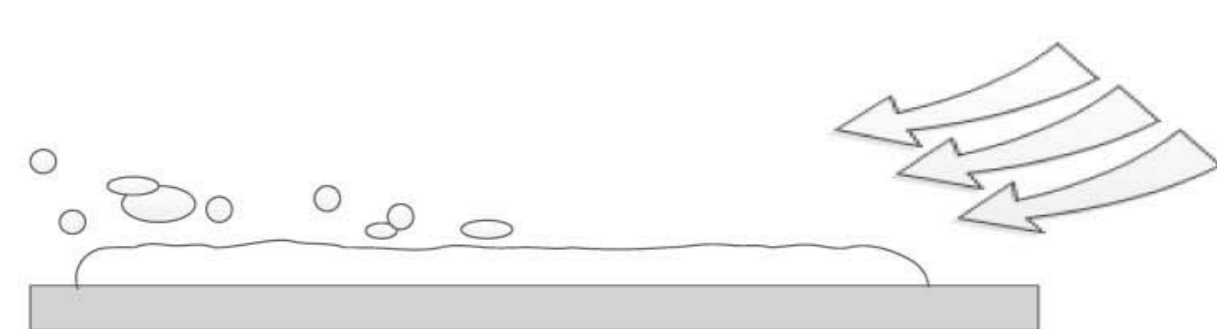


概要

1時間ごとの降雪量を非接触で計測できる高性能の時間降雪量計です。従来の装置よりも小型化を実現、強風雪時や初晩冬期の降雪量を確実に検出でき、短時間降雪で管理される道路・鉄道・空港などで有効に活用できます。

機能・特徴

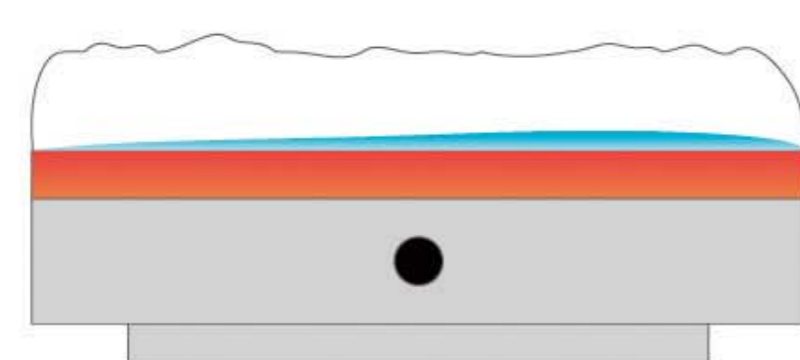
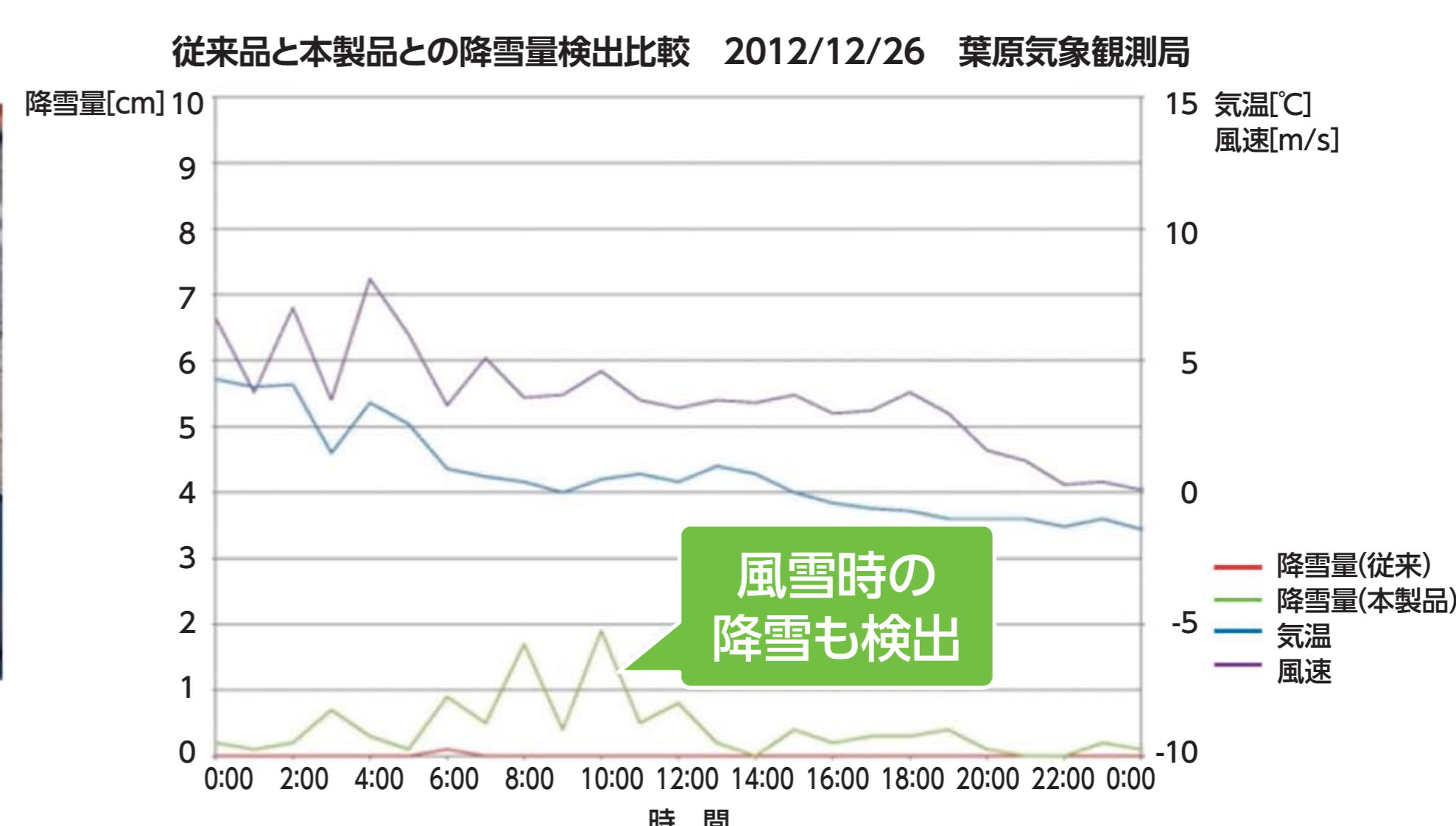
- + 1時間ごとの降雪量を計測、アナログ及びシリアル信号で出力可能
- + 受雪板の降雪を側面より計測することで高精度な計測が可能
- + 助炭(風よけ)の採用により強風雪時の降雪量を確実に捕捉
- + 受雪板を温度制御することで確実な降雪量計測が可能
- + 1時間又は120mm/hを超える降雪で、受雪板が90度反転し雪払い(除雪)動作



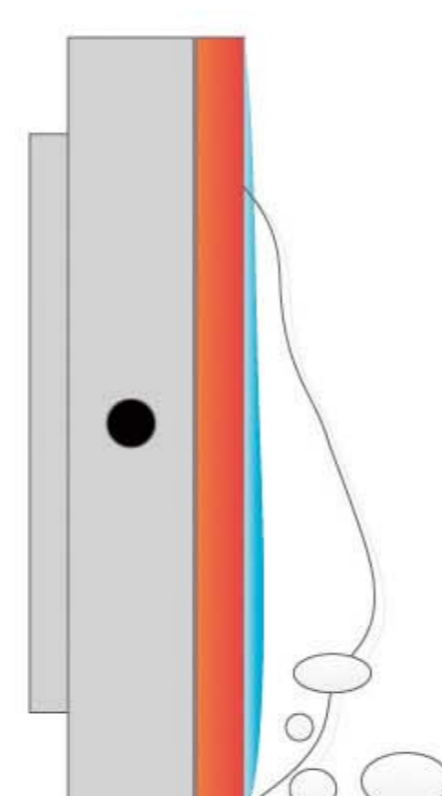
従来



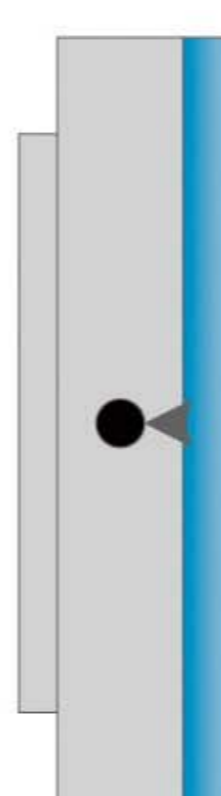
本製品



ステップ1 受雪板表面を温める (温度制御)



ステップ2 受雪板を反転 (雪払い動作)



ステップ3 受雪板を冷却 (温度制御)



ステップ4 受雪板を復帰

これら、雪払い・計測のすべてを自動運転で行えます。